



MAKE A FUTURE OF OUR TOWN

この街の未来

くうでいこう

1916年、山形の地で土木建築請負業としてスタートした山形建設は、
以来100年以上、数々の山形のシンボルとなる工事を手掛けまいりました。

大正の創業から、昭和、平成を駆け抜けて、現在、令和という新たなフィールドで次の未来を一緒に描く仲間を求めていきます。



健康経営優良法人
Health and productivity



お問い合わせ

023-644-5208

www.yamagatakensetsu.co.jp

担当:総務部 近野



会社HP



マイナビ 2024

ABOUT 山形建設を知る



01 地元で暮らしながら働く

社員全員が県内在住

90%以上が地元山形県内の仕事

転勤、転居がないのが山形建設。山形は都市圏と比べて通勤時間によるストレスが少なく、家賃や物価が低いことから生活にかかる支出を抑えることができます。地元の山形で暮らしながら働くことで生活が安定し、結婚や育児など家族と自分のライフステージを描きやすくなります。

02 仕事とプライベートが両立できる

月平均残業時間16時間（全国業界平均43.8時間）

GW・夏休み・年末年始休 合計21日（2022年度）

残業時間が少なく長期休暇も充実しているので仕事を効率的に進めることに前向きな社風です。趣味や自己啓発など自分のプライベートの時間を確保したり、友人や家族と過ごす機会を多く持てる環境で仕事ができます。

03 安定した収入を得られる

充実の各種手当

年齢と共に基本給があがる年齢給

キャリアや実績に関わらず、年齢に応じて基本給が毎年、自動的に上がる「年齢給」を導入しています。また、役職・資格・家族構成や通勤距離に応じた手当など、仕事と生活環境の両面から各種支援制度を設けています。退職金制度も充実しており、当社では毎月の積立金を会社が負担していますが、勤続年数に応じて積立額が増えるなど、安心して長く働く環境づくりに取り組んでいます。50年以上の無借金経営に裏付けられた強固な財務基盤だからこそ、ここで働く社員たちの生活を守ることができます。

STAFF INTERVIEW 私の仕事



建築部 建築課 平成30年4月入社

丹野 杏哉 入社5年目

北村山高校 | 東北工業大学

仕事をやり遂げた
瞬間の達成感は格別

—入社のきっかけは？ 左官工事をしている祖父に勧められたのが入社のきっかけでした。創業100年以上の実績や、経験から成る技術を持った山形建設は、県民の皆さんからの信頼も厚いと思っています。

—お仕事内容は？ 現場で、測量や写真撮影、危険な箇所がないかを確認する安全管理を行っています。また、職人さんとの打ち合わせを通じての作業計画や工程の管理も任されています。先日、2年間にわたる高校の校舎建設工事が無事に完成し、仕事をやり遂げた瞬間の達成感は格別でした。

—これからの目標は？ 工事全体を統括する現場代理人として、大きな建設プロジェクトを動かすことです。いつか必ず実現したいと思っています。



—入社のきっかけは？ インターンシップに参加した際に出会った社員の方々の人柄の良さに惹かれ、入社を決めました。今ではとても心強い存在になっています。

—仕事の面白さとは？ 現場が毎日少しずつ、確実にできていくことに面白さを感じます。工事に関わる方々には、日々感謝の気持ちを持って仕事に取り組んでいます。人の連携が大切な仕事なので、「ありがとうございます」との一言を心掛けています。社員同士の連携がとても強く、1人ではわからないことも先輩方に声を掛けるとすぐ解決に向かいます。

—これからの目標は？ 正式に自分の名前で工事を担当し、自分にできる精一杯の仕事をして無事故無災害で現場を完成させたいです。

土木部 土木課 平成31年4月入社

菊池 果歩 入社4年目

青森中央高校 | 山形県立産業技術短期大学校

入社の決め手は
社員の人柄の良さ



営業企画部 平成16年4月入社

松浦 拓弥 入社19年目

山形工業高校 | 日本工業大学

相談し合える、
雰囲気の良い職場

—お仕事内容は？ 会社として推進しているBIMを使用した設計業務を行っています。大変なこともありますが、完成を迎えたときの達成感がありますし、改善点を次の仕事につなげられることが仕事のやりがいにもなっています。

—会社の良いところは？ 他の部署のスタッフとも連絡を密に取り、相談しやすい雰囲気ができています。また、新しい試みに挑戦させてもらえるワクワク感があります。

—休みの日の過ごし方は？ 趣味の料理をしたり、子どもと一緒にジョギングをすることもあります。

—これからの目標は？ 設計の業務をさらに習得して視野を広げること、資格取得に挑戦することです。会社は社員の学ぶ姿勢をサポートしてくれるので、成長の手ごたえを実感できます。